

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ (蒸気) (湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(/)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1715.53	juno iki < iki aganu >	
1739.85	jūjē じとみとみ sat	
2772.05	ijē < 古 >	jūjē
2793.00	jūjē じとみとみ sat	
2995.01	jūje [新] < 昔は何といたかおからぬ >	
3609.17	< 古 > eye	jūjē
3702.81	ijē 無視 sat	
3712.89	igi (昔)	jūje
3724.96	イゲ I~I の中間音 ↳ 注記により [i] 的なのと認め Ken sat	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(2)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3725.77	① ₂ ヶ° [i] 的 な も の と み る Hon.	
3727.81	① ₂ キ° [i] 的 な も の と み る Hon. sat	ジョーキ
3733.73	ĩgĩ 多少 鼻音あり イギ° (アゼシ)	
3741.16	é'ksĩ éは 狭い e	
3746.41	① ₃ ヶ° [i] 的 な も の と み る Hon. I ₂ —————	
3754.76	Iヶ° (I ₂ と 聞えた) =これを採るのは EG[i]Eか 分布も限 sat	
3774.44	① ₂ ヶ° [i] 的 な も の と み る Hon. I ₂ —————	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		<input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕	(3)
		<input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3783.08	juŋe éは狭い e 了はjの摩擦の強いの	
3795.19	ユケ° ュ! 8/15 問合せ ユケ° 8/21 訂正「ユケ」の回答	
3797.32	ゾーキ° (ゾーキ°は蒸気のように)	エケ°
4609.07	igi <古>	
4609.25	joge [新]	ekl
4618.49	igi <古>	yuge
4619.23	joŋe <古>	juŋe
4628.61	égl (eの前には氣息音[?]あるも省略)	
4629.43	égl <普通>	jüŋe

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (4)
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4639.69	kyuge (摩擦が少し聞こえる)	
4643.47	juge ほわほわと立ちのぼるもの 調査票確認 (Mem 調) の結果、この語形には 間違いないようだ。注記は調査票に記入なし。 あるいは、この注記は 153 のものか cf 153 のカード	
4657.88	? eki	
4663.06	iki } 〈両方使う区別はつきりない〉 juge } (かし 152 は juge 153 は iki ではないかと疑う)	
4667.33	* ユンゲ } は かすか は「めエギ」と云い	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ (蒸気) (湯)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	(A) 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	(A) 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	後訂正した。	
4672.19	* Lgl はじめ Lge と答えた。	
4685.72	Juge < 農村では eki と云う >	
4686.96	joge (用法の差は不明) eki	
4695.19	ユゲ (共?)	エキ
4695.21	eki < 古くから用い現在も使う >	
4697.92	(eki)	
4705.20	(㊦) ヲ [ju] 的なものとみる Hon	
4711.41	[égi]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆけ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(6)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4712.54	juyemuli (153と区別する) egi <稀>	
4713.60	juyē (153と区別する)	
4714.22	jūye (153と区別する)	
4715.33	juyē <湯から出るからユケ"と言う。 御飯からでる方は湯からではないから そうは言わない。>	
4721.36	[égi]	
4722.55	juyē (153と区別する)	
4723.58	egi <まだ勢の弱いものを指す>	juyē

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 共通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
項目名 ゆけ(蒸気)(湯)			

地点番号	Q 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4724.75	j ^h ye (153と同じ)	
4725.68	(j ²)e gi (頭音は かすかな摩擦が入りうる)	
4725.92	z ^h ye 頭音は [j] ではなく はっすりた [z] である 音韻論的には不明	
4726.80	j ^h 3 ^h ye (153と区別がある)	
4730.45	j ^h üye (餅米をふかす様な際にあがる 湯気なら egl という)	
4730.96	ɕ ^h ye ZYUG [ɣ] E	
4731.15	i ^h ki <古>	j ^h ye
4731.42	[j ^h ye]	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4731. 85	[eɕi]	
4734. 56	egɪ <古>	j̃ɛye
4741. 43	j̃ɛ̃ɰye [Lkji]	
4742. 43	j̃ɛ̃mɛN (音韻と17は /juɛN / であつ + 田 dzɛ̃ɰɛN / zuɛ̃ɰɛN / とは語形が全くちがう)	
4742. 95	j̃ɛ̃ɰye (153 と区別がある)	
4743. 61	egɪ (<egɪ と音韻はともある> と 153 の 答 or ?たあ と ? つけた(た。)	j̃ɛ̃ye
4743. 95	j̃ɛ̃mɛ <新>	egɪ
4744. 32	j̃ɛ̃mɛ (153 と区別する)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
152	266		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
ゆけ(蒸気)(湯)		〔C 除いた特殊語〕	(9)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4746.20	jɛmje (153と区別する)	
4760.64	[jɛmje]	
4760.98	ɛkʲi ɛは非常に狭い	
4761.07	jɛmje <?> <稀>	ɛgʲi
4762.56	kemɯ <?>	
	jɛmje <?>	
	* ekʲi (153番のあとで情を出して)	
4762.77	ɛgʲi <あまり使われぬ>	jɛmje
4763.45	jɛ(m)ekʲi <古>	jɛmje
4781.86	jɛmje <どちらを使うか ɛgʲiの方が多いか>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	egi	
5499.98	ユンゲ "ユンゲ"よりもユゲの方が9711.兩者は共存 ユゲ" 17みられるが位相間の相違ではなく時 代的なそれでもなそうである。	
5527.49	eki <古>	juge
5538.49	juge ユゲ°	
5557.42	ikiri (イクリに近い発音)	
5558.33	juge ユゲ°	
5564.79	igiri 硬先	jüuge
5568.22	<昔> イキ	ユゲ°

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5569.36	イキ (イキ。雪の場合はイキ)	
5574.42	igge <稀>	imye
5574.84	eye 便位	oye
5579.42	iyi <昔> iyiは被調査者の発音としてはイキ また発音によっては iikiとなることもある。	
5584.57	igeri <F>	jumye
5585.09	imyeri (imはimともéともちんとき りにい。弱く、よかつかめなかった)	jumye
5588.81	[jumye]	
5595.89	ユゲエ (ユゲエ)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (1/2)
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5599.41	イキ <希>	
5604.52	eki 153項目のあとで この答かてた。	
5605.70	joge <共新>	eki
5606.83	eki <古>	
	juge <二水を用いることが多し。>	
5609.26	ju'yé èは狭い	
5614.24	joge <共上>	eki
5615.65	eki <古くから用い 現在古用いる>	
5615.74	[joge]	
5620.16	juge 3F: juje	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (13)
項目名 ゆけ(蒸気)(湯)		

地点番号	② 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	① 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5623. 15	egi <jugeがふつうのことばなんだ'3うが>	
5625. 91	[joge] (中学三年生の孫(男)が教えてくれた これを認めた。) [eki]	
5631. 16	iki <古>	juge
5635. 65	ユケ (共)	
5639. 80	ヱケ (ユケがヱケに近く聞える)	
5641. 13	iki <ikja tatta tobi>	
5641. 73	[iki]	juge
5644. 24	kemuri 湯ケムリヒいうことは"がある 草津小唄 M 朝のユケムリ9のユエヤ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(14)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5644.74	ユケ (共)	
5645.89	ユケ 〈99〉 イキ 〈ハゲシク スルトキ〉	
5646.71	ユケ 〈カッハト ケA /ヨオ = アガル〉	
5653.08	[eki] 〈古〉	juge
5654.98	ユガイ 〈ユガイ ガ アガル〉	
5655.57	ユケ (共)	
5657.73	ユケ (共)	
5663.09	iki 〈ikja deta〉	
5665.46	ユケ 〈99〉	ケブ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ (蒸気) (湯)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(15)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5666.18	ユケ (共)	
5669.12	fūge (読) eki	
5676.52	ユケ° ヌケ° カ° タツ	
5677.60	ケム <931>	ユケ°
5679.86	fje (荒) kemu eki	
5681.41	igi <新>	juge
5684.11	eki (i~eの交替の強い地域である)	juge
5685.02	<?> [ju'ge]	
5703.68	lki 動詞に336 <iki ōukku>	
5733.02	lki 動詞は ikiga djaru	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5791.07	kemo < 99 >	juge
6267.84	juge ー...にあらす	
6287.71	juge (yeに近い. geではない) hoke < 古 >	
6349.80	hoke < 古 > jumen < 今 > (?)	
6356.98	ホケ < 古 >	ユケ
6367.09	< 古 > ホケ	ユケ
6369.32	ユケ イキリがとち	
6394.78	ホケリ < 古 >	ユケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (17)	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6414.17	jugē <99> hokē <古>	
6414.25	juge 湯から立ちのぼるものをいう。	
6415.78	hose. (hokeとも言うらしい) 不採 ()故 Hon	
6416.31	iki (餅米などをセローで蒸す時に 立ちのぼる水蒸気もイキというそうである)	
6416.58	イキ <加熱中のものはイキ 加熱が済んで ホケ 冷却に入ったものはホケ>	
6421.82	hose <古>	juge

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(18)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6424.89	juʒe 湯原町豊栄 iʼkiri	
6428.76	ホケ <古>	
6446.43	? ホケ ユケ <烈しいものはユケ>	
6447.08	juʒe y~g yʒga境界地点 set ~gも [y] に入れている Hon	
6448.61	イケ <古>	
6464.90	!イケ <古>	ユケ"
6469.19	イケ [・] エ <新希>	ユケ [・] エ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (19)
152	266		
項目名			
ゆけ (蒸気) (湯)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6472.05	iki <?>	
6476.93	ユケ° ユが少し長く ユーケ° というようにきえる。	
6479.51	i ⁿ ge ije とも 153も 統一処理	ige
6495.82	hoke 口からでるものという	juŋge
6505.58	<希> イケ°	ユケ°
6505.60	あてで訂正して iŋe (この方が正しいという)	
6508.36	<希> イキ	ユケ°
6519.43	!イキ <ユケ°の場合日あまりたくさん出るいき、つ ユケ° よりゆるやかに立ちのぼる場合に用い。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(20)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	イキの場合は 立ちのぼる勢もつよい場合 に用いて言う。>	
6522.03	ユヅ°(y)	
6522.79	ユヅ°(y)	
6542.71	juge juɔ	
6544.69	[juge]	ije
6551.20	ユヅ°〈古〉	ユヅ°
6551.77	ije〈響〉	
6552.46	ije: (アクセント「ユヅ」)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2/)
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6552.90	ige: (「イゲ」「ユゲ」どちらも使う) juge:	
6553.99	ige: (「イゲ」)	
6563.43	juge (「ige」ではない)	
6566.51	juge 〈小さい時 kemuri と言って笑われ れた。〉	
6567.79	ige 〈昔〉	
6571.34	juge: (アッセト「ユゲ」)	
6572.55	ige ⊕ iufe	
6573.71	ige (アッセトは「イゲ」である。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (22)
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6574.52	iyē: (「イェ」)	
6575.82	juge (・は半長の記号)	
6580.06	イヶ <古>	ユヶ
6581.68	イヶ <古>	ユヶ
6583.19	iyē (152と153との区別はない。)	
6583.45	iyē (「イヶ」)	
6591.02	イヶ (ユヶは若い者が多い。)	
6591.81	イヶ <希> (老人が用いる)	ユヶ
6592.35	iyē (アクセント「イヶ」)	
6593.98	juge (152と153との区別はない。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 共通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(23)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6595.90	ije <古>	june
6622.69	hoge <昔>	jūye
6632.15	jūge <煮えたつてから> hoge <煮えたつ前>	
6672.64	[hoge] 金谷出身校長氏の誘導 ヤやあやしく 思われるが……。	jūye
6633.33	iki 多く使う	jūye
6633.89	iki <煮立ったとき> jūge <少> <据え風呂などのおうなとき ずなわち 煮立っていないとき> 用法(意味)の差と認め併列せずHon	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆけ(蒸気)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6642.58	iki 少	juge
6652.77	iki 古	juge
6698.20	hore <古>	juge
7218.26	'juge <普>	hoke
7239.24	ho ^r ke <古>	juge
7249.35	! <古> ホケ	ユケ
7266.09	* hoke	juge
7302.87	⊕ hokeri hoke	
7312.69	hoke (99)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 やげ(蒸気)(湯)		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(25)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7322.17	juge (多) hoke (少)	
7325.84	ho ⁷ ke <古>	ju ⁷ g,e
7326.41	ju ⁷ ge <元気が上がるのをいう> ho ⁷ ke <勢の弱いのをいう。人間の息の自くなるをいう>	
7332.52	<u>juke</u> 筑後特有の半有声音価で ke に 近く聞かせる。この注記の意味理解できず not	
7334.78	i ⁷ ki <古>	ju ⁷ g,e
7349.86	(?) jumen (<jumengata tatta zo> 垢だらけの湯 手持ち資料では hoke を使っている。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
152	266		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(26)
ゆげ(蒸気)(湯)		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7349.91	juge (牛持ちの資料では hoke を使っている。)	
7350.96	ホケ hoke <湯気の上りかたの弱いのがホケた ホケを使うことが多い>	ユゲ juge
7351.06	Jo:ki (子供の時には こういった。今は juge と 孫達には 云っている。)	
7352.14	*ホケ ↓ ユゲ	
7352.38	hoke (舞の踊りには 名詞は使わず tagiru と 動詞という)	
7356.70	juge <朝人間が吐く息の白いのは hoke という>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)			(27)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7363.59	ユゲ [juge] <ひじいホケのとき>	ホケ
7372.27	↓ ホケ <ヤヤ希> *ユゲ	
7373.92	#<?> ホケ	ユゲ
7373.99	ホケ <ユゲの量のすくないもの>	ユゲ
7374.75	ユゲ <ホケは使わぬ>	
7376.6P	NR [特殊はないようである。]	
7382.01	ho'ke <古>	juge
7382.93	↓ <?> ユゲ (?) ↓ <?> ホケ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(28)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7385.61	juge < 球山立っている場合に言う >	hoge
7394.60	ユケ < にえり返るときはユケ。 <?>ホケ 寒いときによるものならば"ホケ。">	
7406.25	hoke < 古い言い方 >	
7415.47	[jũŋe]	
7422.26	ʒo:ki (多)	
	hoke (希)	
7460.30	hoke < 多 >	
7502.91	イケ < 古 >	ユケ
7504.64	jũne (jũŋge ほどは、きりはしていない)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	① 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蕎麦)(湯)		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(29)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7510.18	イク° <古い土地の蕎麦>	ユケ°
7513.69	イク° <少い>	ユケ°
7533.12	イク° <古>	ユケ°
7659.31	juge } cf. juburi *ige } 両形とも採用とする。 33の古い煙のこと。	
7659.40	juge <お初めを特に言う>	juburi
P300.11	ホオケ <煙突のケムリをホオケという>	
P316.20	hoke <古>	joge
P332.84	hoke <古>	juge
P334.25	hoke <地の言葉>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
152	266		
項目名		[B 除いた共通語]	
ゆげ(蒸気)(湯)		[C 除いた特殊語]	(30)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8334.64	juge <現在では この方を多く使う>	hoke
8335.11	* hoke	ju'ge
8355.23	hoke <多>	juge
8373.43	hoke (B) ondo 校長 その他すべて 温度の あやまりらし (濃業の方で堆肥のことなど) にフてつかうという。	
9322.52	hoke (kは軽くにござる)	
0237.84	i'ki (半長音)	
0246.97	jugi' <新>	iki'
0249.17	akki <希>	iti'

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3/)
項目名 巾げ(蒸気)(湯)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0275.97	asiki 〈古〉 (蒸気の籠)	
1241.96	φu:k'i: 〈多く用いる〉	at'siki:
2068.08	NR 煙は kīφust	
2075.22	φuki (?) (沸騰する意か)	
2076.96	φuki [kīφuと…]	
2085.69	kībusi 〈?〉	
2140.49	? kīūsī	
2151.11	? kī'ūsī	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4609.07	yuye <最近>	iji <古>
4619.29	juge <いま>	juge
4695.21	juge <新> (新11語)	eki <古<から用''現在も使う>
4697.92	juge (共)	(eki)
4771.58	juge (新)	egi
4784.41	(egi) (egiがふつうと思わぬ)	juge
	()故 左欄記入なれども cut Hon	
5548.60	juge <新>	ekiri
5549.55	juge <新>	ekiri

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C) 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C) 残した語形とその注]
5568.57	<共><新> ヌケ°	イキ
5577.88	<共> ヌケ°	イキ
5578.27	ユケ° <共>	イキ
5585.63	juge 2形. 大体同等だが juyeは この3つ つかうようになった。	ikiri
5587.30	<共> ヌケ°	イキ
5597.26	<共> ヌケ°	イキ
5599.41	ユケ° <共>	イキ<希>
5604.52	juge <共>	eki 153項目のヌとで この答がでた。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		(B) 除いた共通語	(3)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
5615.20	juge <共>	eki
5615.65	juge <共>	eki <古くから用い、現在も用いる。>
5618.43	juge <新>	egi
5631.75	juge <新>	iki
5652.06	juge <新>	iki
5661.34	do:ki <希新>	juge
5661.89	新 juge	ige
5662.78	do:ki <共>	eki juge
5671.38	juge <共>	iki

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B] 除いた共通語	(4)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5695.10	ユケ° <共>	イキ
5703.70	juge <新>	egi
5711.85	[*eki] ([eki]は被調査者のお(さん)である。 被調査者はそれ以外のなにかと対応した。 注記より eki を cut Hon)	juge
5792.78	juge <今>	ege <昔>
6421.79	jüge <工>	ige
6428.76	ユケ° <新>	ホケ <古>
6429.61	ユケ° <希>	ユケ°
6448.61	イケ° <新>	イケ° <古>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B〕 除いた共通語	(5)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6505.60	judge	あとで訂正して judge (この方が正しい) 3う)
6507.13	〈共〉 ヌケ°	イク°
6507.72	〈共〉 ヌケ°	イク°
6516.10	〈共〉 ヌケ°	イク°
6517.77	〈共〉 ヌケ°	イク°
6519.43	〈共〉 ジョオキ	イク ヌケ° 〈ユケ°の場合 はあまりにたくさんおなじとき。 つまりゆるやかに立ちのぼる場 合に用い。イクの場合は立

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
		のぼる勢もつよい場合に用い て言う。>
6525.75	yuge <新>	ige
6528.64	ju're <ju'reは[共]>	i're
6529.15	<共> ュケ°	イキ
6551.77	juge <新>	ige <普>
6567.79	ju're <今>	i're <普>
6580.33	ユケ° <共>	イケ°
6581.52	ユケ° <共>	イケ°
6582.73	ユケ° <共>	イケ°

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)湯		B 除いた共通語	(7)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 戻した語形とその注)
6603.24	ユケ° <共>	イキ
6604.98	ユケ° <共>	イキ
6611.61	juge <共>	iki
6613.97	juge <新>	iki
6621.57	juge 新	hoge
6631.60	juge 少 ikiに較べると少い	iki
6631.69	juge 上	hoge
7239.29	ユケ° juge <新>	ホケ hoke
7239.85	<新> ユケ°	ホケ
7259.22	juge <今>	ho'ke

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は緊密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 巾ヶ(蒸気)(湯)		〔B〕 除いた共通語	(8)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7302.A7	① 30:ki (蒸気)	② hoke ri hoke
7312.69	juge (若い者がい)	hoke (多)
7330.31	エケ jugo <新>	ホケ hoke
7331.41	エケ <新>	ホケ
7338.55	juge <共>	hoke
7341.47	エケ <新> jugo	ホケ hoke
7345.43	ju'g,e <新>	ho'kge
7350.21	エケ jugo <新>	ホケ hoke
7353.51	エケ <希>	ホケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(9)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7372.96	ユゲ <ヤヤ新>	ホケ
7381.38	ユゲ <ヤヤ希カ>	ホケ
7390.26	ユゲ <希>	ホケ
7393.62	ユゲ <新>	ホケ
7403.16	juge <上>	hoke
7403.21	juge <共>	hoke
7406.25	juge <新しい言方>	hoke <古い言方>
7411.27	共 juge	hoke
7412.71	juge <上>	hoke
7415.47	30:ki <共>	[jũ'ge]

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 ゆげ(蒸気)(湯)		〔B〕 除いた共通語	(10)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7415.85	jūge <共>	hoke
7423.80	jūge <共>	hoke
7424.61	jūge <共>	hoke
7424.67	jūge <上>	hoke
7431.13	<上> jūge	hoke
7460.30	jūge <共>	hoke <多>
7511.66	ユゲ° <共>	ユゲ°
7521.77	ユゲ° <断>	ユゲ°
7523.05	ユゲ° <若い人はこちらの方を使う。>	ユゲ°
8300.80	ユゲ° <新>	ホケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 152	地図番号 266	A 普通注記	ページ
項目名 巾着(蒸気)(湯)		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(11)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注]
P334.25	juge <新>	hoke <地の言葉>
P342.51	juge <新>	hoke
P353.6P	juge <新>	hoke
0247.31	juge <新>	atsuki
0256.08	jugë <新>	i'ki
0275.97	juge <新>	asiki <古> (熱気の訛)